

心豊かに暮らすために



ひとと話をし、ひとに頼ろう

ユニセフ(国連児童基金)が9月に公表した世界38カ国の子ども「幸福度」調査報告書で、心について調べた「精神的幸福度」が日本は37位でした。一方、「身体的健康」は1位。「学力・社会的スキル」(27位)と合わせた3分野の総合順位は20位と真ん中あたりでしたが、分野によって大きなばらつきがありました。

この結果について、子どもの福祉に詳しい川崎医療福祉大講師・直島克樹さん(39)は「大人による管理が徹底しているおかげで体は健康だけれど、何となく居場所のなさを感じている子どもが多いのかもしれない」と見えています。

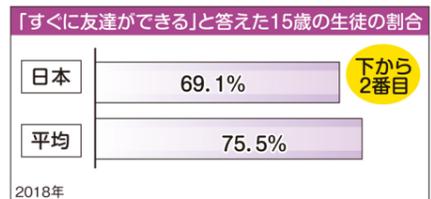
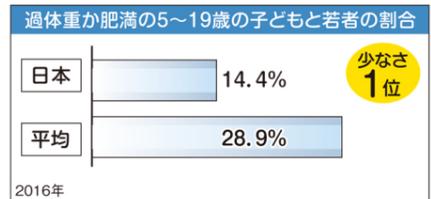
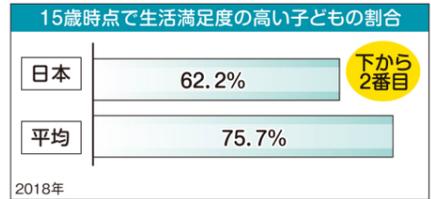
みんなが心豊かに暮らすためには「日頃から子どもも大人も関係なく自由に話せる雰囲気大切」と直島さんは言います。そして「何か困ったことがあるときは、『人に頼っていいんだ』と思って誰かに相談してほしいです」と呼び掛けています。

(文・黒崎平雄、絵・宇恵明日美) Ⅱ2面につづく

ユニセフ調査 子どもの幸福度

心の面で日本は38カ国中37位

- 総合順位
- ①オランダ
 - ②デンマーク
 - ③ノルウェー
 - ④スイス
 - ⑤フィンランド
 - ⑥スペイン
 - ⑦フランス
 - ⑧ベルギー
 - ⑨スロベニア
 - ⑩スウェーデン
 - ⑪クロアチア
 - ⑫アイルランド
 - ⑬ルクセンブルク
 - ⑭ドイツ
 - ⑮ハンガリー
 - ⑯オーストリア
 - ⑰ポルトガル
 - ⑱キプロス
 - ⑲イタリア
 - ⑳日本
 - ㉑韓国
 - ㉒チェコ
 - ㉓エストニア
 - ㉔アイスランド
 - ㉕ルーマニア
 - ㉖スロバキア
 - ㉗イギリス
 - ㉘ラトビア
 - ㉙ギリシャ
 - ㉚カナダ
 - ㉛ポーランド
 - ㉜オーストラリア
 - ㉝リトアニア
 - ㉞マルタ
 - ㉟ニュージーランド
 - ㊱アメリカ
 - ㊲ブルガリア
 - ㊳チリ



ました。感染対策のために行動が制限されたり、経済が悪化したりすることで子どもの幸福が脅かされることをユニセフは心配しています。報告書をまとめたユニセフ・イノヴェンティヴ研究所のアナ・グロマダさんは「どの国にも言えることですが、まず、子どもや若者へのメンタルヘルスのサービスの提供を真剣に考えなくてはなりません。心の健康は体の健康と同じくらい重要と考えることが大切です」としています。

ユニセフ 子どもの幸福度調査

世界中の子どもの命と権利を守る活動をするユニセフ(国連児童基金)による子どもの幸福度調査は、国連などの統計を用いて先進国を中心に分析。一定のデータが集まった38カ国を「精神的幸福度」「身体的健康」「学力・社会的スキル」の3分野でランキング化しました。日本のデータを見ると、「精神的幸福度」が37位だったことには、「15歳時点で生活満足度の高い子どもの割合」が62・2%で下から2番目だったことが大きく影響しました。

一方、1位だった「身体的健康」については「過体重か肥満である5~19歳の子どもと若者の割合」が14・4%で最も低く、「5~14歳の子どもが死亡した割合」が72・9%で5位、「すぐに友達ができる」と答えた15歳の生徒の割合」が69・1%で下から2番目という極端な結果でした。

今回の報告には新型コロナウイルス流行前の統計が用いられた。

体の健康と同じくらい心の健康は重要



「何でも一人でやらなければ」と、しんどい思いをしている人はいませんか。皆さんに「人に頼るのは悪いことじゃない」と思ってもらいたいです。大人でも人に頼らずに生活できている人は少ないのではないのでしょうか。

◇大人も一緒に楽しく

どんなときでも、話を聞いてくれる大人は必ずいます。悩みを抱え込まずに、学校の事を家族に話したり、おうちの事を学校の先生に話したりしてほいほいです。学童保育や子ども食堂、プレーパークなどの身近な大人に相談してください。

「こうしたい」と言っているよ

日本の子どもは自分の事を自分で決める経験が少ないことが、生活満足度の低さにつながっていると思います。「自分はこうしたい」と言えることが大切です。なかなか思った通りにはならないかもしれませんが、友だちと話し合ったりして大人に意見を伝えてほしいです。大人は子どもの話をじっくり聞くことが重要です。

◇いろいろな出会い

今の自分に満足していないのは必ずしも悪いことばかりではなく、「こうなりたい」と頑張るきっかけになることもあります。さまざまなチャレンジをして、いろいろな人と出会おうに、あなたの考えを大切にしてくれる人が必ず現れるはずですよ。

川崎医療福祉大講師 直島克樹さんに聞く

電話で相談を

おみやげセンター
岡山県青少年総合相談センター

ハートフルおかやま110
086-224-7110
午前8時半~午後9時半
(年末年始を除く)

■チャイルドライン
0120-99-7777
午後4時~9時
(12月29日~1月3日は休み)
18歳まで対象

■24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310
24時間受け付け
子どもや保護者対象